

医療機関様へ 大腸 CT 検査依頼の申し込み方法について

↓
当院の検査依頼について

当院では周辺地域の医療機関から撮影依頼を受け大腸CTの検査を行なっています。検査終了後日、医療機関様へ検査画像、検査結果を郵送にて送り致しますので、詳しい説明や検査後の方針についての説明は、依頼元医療機関にてお願いします。

検査項目 大腸 CT

検査申し込み方法 電話等の予約は不要です。
土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始を除く
平日 8:30 ～ 11:30
総合受付に、お越しく下さい。

お手数ですが当院ホームページより **検査依頼票** をダウンロードして、必要事項を記入して下さい。
検査当日患者様には **検査依頼票** と **保険証** を持参していただきますようご説明ください。

検査依頼完了までの流れ

- ① 医療機関様で検査依頼票を記入し、患者様に持たせてください。
- ② 患者様のご都合の日に、当院の平日診察時間内に総合受付へお越しください。
- ③ 当院初診外科外来にて受診し、大腸 CT 検査日時を予約、説明、検査食等を持ち帰って頂きます。
- ④ 大腸 CT 検査前日、検査食、下剤等を飲んで頂きます。
- ⑤ 当日、大腸 CT 検査を行い、帰宅します。
- ⑥ 検査終了2週間以内に、画像 CD と読影レポートを一緒に郵送にて医療機関様へ発送致します。

注意が必要な患者様 息止めが出来ない患者様。
妊娠中、妊娠の可能性のある患者様。
糖尿病薬を服用している患者様。
(検査当日は絶食のため、糖尿病薬は飲まないで頂きます)
前投薬として使うブスコパン・グルカゴンが禁忌な患者様。
(前投薬を使わない場合もあります)

検査依頼票

年 月 日

国保多古中央病院外来担当医殿

施設名

医師名 _____ (印)

患者氏名 _____ 男・女

生年月日 年 月 日生(歳)

保険病名又は臨床診断

1、 検査項目 (○印をつけてください)

1、CT 2、MRI 3、胃X-P

4、骨密度 5、大腸CT

2、 検査部位 (出来るだけ細かく指示をお願いします)

3、 撮影方法

・ルーチン撮影

・その他

4、 備考

大腸CTの検査依頼について

当院では大腸CTの検査について他院からの依頼を受け検査を行なっています。検査結果についての説明はかかりつけの医療機関にお願いしています。

1、検査の予約

平日 8:30～11:30（土・日・祝日・年末年始を除く）
患者様のご都合の日に、平日診察時間内に総合受付へお越しになり、検査依頼票を提出ください。

初診外来にて、大腸CT検査日時を予約し、検査食を持ち帰って頂きます。

2、ご持参頂くもの

保険証、検査依頼表、当院の診察券（持っている方）

3、検査当日までの流れ

- ①初診外来にて、検査日時の予約・説明・検査食等を渡し、会計後帰宅します。
- ②検査前日、検査食・下剤等を食べていただきます。
- ③検査当日、大腸CTを撮影し、会計後帰宅します。
- ④後日2週間程で、検査結果を依頼元医療機関様にお届け致します。

4、費用

検査予約日（初診日）と検査当日の2日間、費用が発生いたします。

	1割負担	3割負担
検査予約日	約 500 円	約 1,000 円
検査当日	約 5,000 円	約 9,000 円

★上記費用はあくまでも目安であり、検査内容により多少費用は異なります。



多古中央病院 放射線科
0479-76-2211
(内線1133)

国保多古中央病院 大腸 CT 検査の紹介

近年、医療機器の進歩により、大腸の精密検査が内視鏡検査や注腸造影検査だけでなく、CT 検査でも可能となりました。今まで、大腸精密検査は注腸造影検査か大腸内視鏡検査が主でしたが、前処置が辛いことや検査時の痛みにより敬遠される患者さんもいらっしゃいました。そこで、大腸 CT では前処置を工夫し、検査時の苦痛が少ないよう大腸を炭酸ガスで拡張させ、CT 検査をします。その CT 画像を3次元化することで、バーチャル内視鏡像を作成し診断する最新の検査法です。当院では、平成 25 年から大腸 CT を開始し現在に至るまで、数多くの症例と日々検査技術を磨くことで、大腸 CT の経験と実績を積んできました。また、令和 3 年に大腸 CT 検査技師認定資格を取得し、更にスキルアップを目指しています。

検査方法

・前処置

前日から低残渣食(S&B レトルト食品製)と毎食後、コロンフォート(便を標識するための大腸 CT 用バリウム)を飲みます。さらに、就寝前にも少量の下剤を飲んで、残渣がなるべく残らないように腸内をきれいに整えます。

・検査当日

検査では肛門から大腸内に炭酸ガスを注入するための鉛筆程の大きさのチューブを挿入します。大腸内をよく観察するために十分膨らみきった状態で、仰向けとうつぶせで CT 検査をします。その CT 画像をもとに3次元画像を作ります。

・注意点

大腸が膨らみきった状態の画像を得るために検査中は肛門をしっかり閉めてもらいます。検査中は大腸を膨らますため、おなかが張ったような痛みがあります。検査前後で日常生活等に制限はありませんが、下剤服用によりおなかが緩くなることがあります。また、排便を促すためになるべく水分を摂取していただくようお願いします。検査開始は 11 時を予定していますが、検査状況により多少前後してしまうので、少し早めにお越しください。検査の所要時間は、説明、更衣なども併せて約 30 分程度要します。**※女性技師希望の方は、予約時に申し出てください。**

実際の検査画像【大腸3D-CT 画像(左)、CT 画像(中央)、大腸内視鏡画像(右)】



大腸 3D-CT 画像で指摘した部位に 13mm 大の Isp-polyp を認めました。

大腸 CT の利点と欠点

利点 美味しい検査食と少ない下剤で前処置が比較的楽である。

検査時の苦痛が少ない。

検査時間が短時間で済む。

欠点 被ばくを伴う。(通常のCT検査と同じ量で、人体に影響がでる線量ではありません。)

病理検査(細胞診)ができない。(病変があった場合、後日内視鏡にて病理検査を行う事があります。)

大腸 CT の診断結果、精度

大腸 CT の経験と知識を積んだ、当院の放射線技師と医師にて、ダブル読影を行い慎重かつ丁寧に読影し、診断結果を出しています。6mm 以上の隆起性病変はほぼ検出可能ですが、平坦型病変や 5mm 以下の小さなポリープなどは内視鏡の検出能には劣ります。また、前処置不良、撮影時呼吸停止不良があった場合、診断精度が落ちる可能性があります。予めご了承ください。

検査費用

診察費用、検査費用、検査食費用等、全て込みで約3万円(自由診療)→ 健康保険にて3割負担の方で約9千円になります。

患者さんの声

検査食が美味しかった。(70代男性)

内視鏡に比べて、下剤の量が少なくて良かった。(80代女性)

内視鏡に比べて、痛くなかった。(30代女性)

前日、トイレに行く回数が多くおしりが痛い。(60代女性)

検査中、おならをガマンするのが辛かった。(80代女性)

おなかが張って痛かった。(50代女性)

その他、多くの声を頂きました。